



# 事務局ニュース 〈8号〉 2017. 10. 11

先日(10/4)中秋の名月では、とてもきれいな月を見ることができました。あつという間に秋ですね。9月の大会をまとめてお知らせします。

## 9月 3日(日) **愛知県スプリント選手権競技大会(日本ガイシアリーナ)**

この大会は標準記録がなく、登録選手であればだれでも参加できる大会です。種目は、50m競技のみですが、認定証がいただけ今回も2045名・5026種目の参加がありました。

## 9月24日(日) **中部日本ジュニア水泳選手権大会(日本ガイシアリーナ)**

第48回を迎え、本県を含む7県から108チーム592名が参加しました。招待選手は6名、コーチとともに紹介されました。決勝レースでは、大きな声援がとんでいました。

この先はお便りを紹介します。

### 第30回 **ねんりんピック秋田 2017** に参加して

「秋田からつなぐれ! つらなれ! 長寿の輪」をテーマに、全国健康福祉祭(ねんりんピック)が9月9日から4日間にわたり秋田県で開催されました。この大会は60歳以上の高齢者を対象にしたスポーツと文化交流の祭典で、高齢者が元気で生きがいを育むとともに、世代や地域を越えて人と人とのつながりを結ぶことを目的としています。今年は26種目に1万人が参加し、秋田県内17市町村で熱戦が繰り広げられました。

大会初日には約1万人の選手を迎え、炬火リレーが行われる中、総合開会式が秋田市で開催されました。歓迎のアトラクションでは竿灯祭りやなまはげ太鼓などの伝統芸能やたくさんの園児、生徒が華やかな演技で盛り上げてくれました。

水泳交流会には都道府県と政令指定都市を合わせて67チーム、294名の参加者があり、愛知県からは男子3名、女子4名、名古屋市からは男女各4名が参加しました。大会会場は秋田県総合プール(短水路)です。競技は年齢別に行われ、個人種目は50mと25m、リレーは男女混合でチームを編成します。愛知水泳連盟からいただいた「AICHI」のユニフォームが代表としての喜びとレースに臨む勇気を与えてくれました。

今大会の最高齢者は91歳です。年齢を感じさせない美しい泳ぎに驚き、継続することの大切さを感じました。スタンドからは大声援が送られ、競技は和やかな雰囲気の中で進みました。レースは100分の1秒を争う白熱したものになり、特にリレーは全国各地の28チームが参加し、交流を深めることができました。愛知県と名古屋市は大会の中ではライバルですが、互いにエールを送り励まし合ってレースを盛り上げました。交流が主な目的なので県別対抗の総合得点はありませんが、愛知県チームは全員が複数入賞を果たし、名古屋市チームもリレーの優勝をはじめ好成績をおさめました。



秋田県の皆さんの温かいおもてなしに感謝するとともに、いつまでも夢を持ち記録に挑戦される先輩方から大きなパワーをいただきました。また明日から練習に励みたいと思います。(愛知県代表選手より)

### スポーツマスターズ 2017 **兵庫大会** に参加して

兵庫県尼崎スポーツの森、はばがアリーナ50にて9月9・10日に行われました。両日とも晴天に恵まれ館内は少し熱いくらいでした。今大会から9部(70~74歳)までの区分が新たに加わり、この大会では最多の1081名の参加があり会場は関西からの出場者を中心に熱気に包まれておりました。愛知県からは男子23名、女子8名と少人数の中、日頃の練習の成果を発揮し頑張りました。毎年各県の参加者レベルが上がり、8位入賞するのも難しくなっています。今回は12位という成績でした。



2018年は北海道、2019年はお隣の岐阜県で行われます。愛知県から幅広い選手層の参加をお待ちしています。

今回初参加、自分の所属チームからは一人で競技会場に来るまでは不安でいっぱいでした。が、会場内外で愛知県チームの皆さんがとても良くしてくださり、とても楽しかったです。レースは、いつものマスターズ大会と違い独特な雰囲気があり、普段一緒に組むことのない他のチームの選手とリレーを組むことができ、とても良い経験になりました。2日間ありがとうございました。(初参加 M・Tさんより)